



日本遺産

屏風が紡ぐ粋な秋物語

江戸時代、阿智神社の秋祭りに町衆たちは商売をやめ、店先に屏風や花を飾り、参詣客をもてなしたと言われています。

残念ながら、明治時代の終わりごろから自然に衰微し、しばらく途絶えていましたが、平成14年に復活。平成29年4月には文化庁「日本遺産」の構成文化財の一つに認定されました。

近年は、町家だけでなく、古い町並みと調和したさまざまな施設にも屏風が並び、若者が新しい作品を制作するなど、屏風の文化が広がり、倉敷の伝統が今によみがえっています。

本町・東町、美観地区一帯を会場とし展示しておりますので、秋の祭礼とあわせて心づくしの「倉敷屏風祭」をお楽しみください。

倉敷屏風祭

令和8年 10月17日(土) ▼ 18日(日)

両日とも 10時～17時まで

(阿智神社秋季例大祭にあわせて実施)

開催地域

倉敷市本町・東町地区・美観地区界限

御法度五箇条

この催物は各家のご好意により開催されていますので、次のことを守ってご観覧ください。

- 一、作品に触ったり、傘などで指差しをしないでください
- 一、個人宅の会場では、玄関先以外には上がらないでください
- 一、混雑した道路及び会場では、周囲に十分ご注意ください
- 一、雨天の場合、展示家屋に傘を持ち込まないでください
- 一、非常の場合は、会場責任者・警備員の指示に従ってください

倉敷屏風祭実行委員会 委員長 平松 晃弘

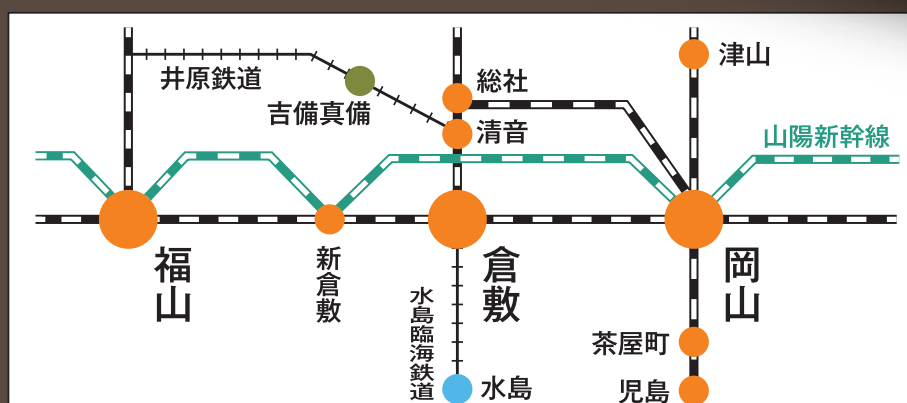
主催 倉敷屏風祭実行委員会

TEL.086-424-2111(倉敷商工会議所内)

URL <https://www.kura-cci.or.jp>

後援

倉敷市 倉敷商工会議所 倉敷商店街振興連盟(公社) 倉敷観光コンベンションビューロー(順不同)



当日は混雑が予想されますので、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください



交通規制等、詳細は公式HPをご確認ください